

教養 考 査 問 題 集

受 験 中 の 心 得

- 1 考査時間中は、すべて係員の指示に従ってください。お互いに話をしたり、席を立ったり、その他、人の迷惑になるようなことをしてはいけません。
- 2 携帯電話等の通信機器、記録型電子機器等の使用はできません。電源を切ってかばんの中に入れてください。
- 3 解答用紙(マークシート用紙)が配付されたら、まず受験職種、氏名、受験番号を記入してください。なお、記入には、HBの鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。

〔解答用紙の受験番号記入例〕

受験番号 000890 番の場合

- ・上の欄に受験番号を数字で記入し、下の欄のそれぞれの数字を黒くぬりつぶしてください。
- ・解答用紙の受付番号記入欄は一切記入しないで、そのままにしてください。

- 4 答は解答用紙に記入してください。
- 5 問題はいずれも5つの答がでていますが、そのうち最も適当と思われる答1つを選んで、解答用紙の問題番号の次にある5つの数字のうち1つを黒くぬりつぶしてください。

〔解答例〕〔No. 1〕 日本の首都は、次のうちどれか。

1. 京都 2. 奈良 3. 東京 4. 名古屋 5. 大阪

この場合、正しい答は、「3. 東京」ですから、解答用紙の問題番号1は右の例のように黒くぬりつぶせばよいのです。

(注意) (1) コンピュータで読みとるため、きちんとぬりつぶさないと読みとらないので注意してください。

(2) 間違ったときは、消しゴムでよく消してください。

2つ以上ぬりつぶした場合、その問題の解答は間違いとなります。

(3) 解答用紙には1~60の解答欄がありますが、必ず1~50の所定の場所に解答してください。

- 6 問題は全部で50題ありますが、解答するのはこのうち45題で、解答時間は1時間50分です。
前半15題(No.1~15)は選択問題となっており、任意の10題を選択して解答してください。なお、11題以上解答した場合は、問題番号の小さいものから順に10題を有効な解答とし、それ以外のものは採点されません。また、続く35題(No.16~50)は必須問題です。
- 7 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- 8 考査終了後、問題集は持ち帰ってかまいません。
- 9 計算を必要とする場合は、問題集の余白を利用してください。
- 10 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

受 験 番 号 記 入 欄	位	十	万	千	百	十	一	
	数字で記入	0	0	0	8	9	0	
	右の欄に受験番号をマークして下さい。	1	1	1	1	1	1	1
		2	2	2	2	2	2	2
		3	3	3	3	3	3	3
		4	4	4	4	4	4	4
		5	5	5	5	5	5	5
		6	6	6	6	6	6	6
		7	7	7	7	7	7	7
		8	8	8	8	8	8	8
9		9	9	9	9	9	9	

1
1
2
2
3
3
4
4
5
5

指示があるまで中をあけてはいけません。